

スポーツ推進委員だより

宮崎市スポーツ推進委員協議会

山本会長より（29年を振り返って）

推進委員の皆様におかれましては、日々市民の皆様にスポーツの楽しさ、喜びを提供するためにご活躍の事と感謝申し上げます。昨年11月スポーツ推進全国大会に参加させて頂きました。発表の中に、一昨年の熊本震災では、推進委員がスポーツを通じて笑顔と元気を取り戻すため、地道な支援活動を行った旨の報告がありました。スポーツを通じて健康増進、災害発生時等の支援活動ができるスポーツ推進委員を目指し全員で努力しましょう。

また1月には九州大会が宮崎で行われ、皆様方のご支援とご協力を頂き、盛会の内に無事終了する事が出来ました。心から感謝いたします。協議会活動も班制度の充実により班長を中心に活動して頂き、各事業が無事に終了する事が出来ました。班長、副班長は誰でもできるような体制作りが必要だと思います。これからの課題として取り組んでいきたいと思います。

スポーツランド推進課と体育会連合会と一緒に、市民の健康づくりを目指して前に進んで行きましょう。

今後も皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

松元事業部長より（29年を振り返って）

今年度は、ミニバレー・ビーチボールバレー・駅伝・グラウンドゴルフ・まくら投げ・ニュースポーツと障がい者スポーツを実施しました。班員の皆様には多大なご協力を頂き有難うございました。例年とは違う会場での大会もあり、選手や班員の皆さんが気をもまれたのではと察します。また、会場変更により、今までにない反省事項がありました。会場が変わっても競技方法は変わらないので、運営する側の気配りではないかと思っております。

一番の課題は、参加して頂くチーム数や人数をいかに増やせるかです。事業部を始め、スポーツ推進委員の皆さんのアイデアを頂けたらと思います。平成30年度もますます活気ある大会にしていきたいと思います。

松竹企画部長より（29年を振り返って）

企画部としてなすべきことは・・・皆さんが意義ある活動を楽しめること・・・なのではないかと、今年は2回の例会の中で次の様なことを皆さんと一緒に考えてみました。（年度当初予定の3回実施できなくてゴメンなさい）

・スポーツ推進委員の役割 ・スポーツ推進委員の資質 ・地区体育会の活性について

皆さん方が、スポーツ推進委員として、またひとりの社会人として、考え行動する際の気持ちの持ち方の一助になっていれば幸いです。

次年度はもう少し具体的などころに踏込める様にできればと考えています。

この1年、お疲れ様でした。次年度も有意義な活動ができますように・・・

井上研修部長より（29年を振り返って）

推進委員の皆様、日頃より各地区、宮崎市でのご活躍お疲れ様です。私は、スポーツ推進委員となり5年が経過し、研修部長としては2年が経ちました。スポーツは健康増進、体力維持のみならず、地域づくり、コミュニティーづくりには欠かせないものとなっております。競技大会、競技種目が増加する一方で、参加者は高齢化が進み減少傾向にあります。研修部では、この課題と向き合い、地域スポーツの一翼を担うスポーツ推進委員の意識向上をめざすと共に、委員同士の親睦を計ることを目的とした活動を行っていきます。”私も研修部でみんなと楽しみたい”という方、大募集中です！まだまだ私も未熟ですが、ベテラン諸先輩方の指導や優秀な部員のおかげでここまで来られたことに感謝いたします。これからも、頑張り続けたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

第34回地区対抗駅伝競走大会

1月14日(日) サンビーチーツ葉

風が吹き抜け、寒い日でしたが、女子11地区15チーム、男子13地区19チームの参加がありました。

今年は、会場が宮崎臨海公園サンビーチーツ葉に変更になったことで、区間距離が男女同距離になり、女子の部は1.5km長くなり、男子の部は少し短くなりました。海岸沿いのため、コースに砂溜まりができやすく、前日に一部の班員で整備を行いました。しかし、当日も砂溜まりが結構できていて、整備作業からのスタートとなりました。

競技中は、コース内への車の出入りがあり(駐車場等)、誘導などの班員が足りないと感じました。

応援の方たちは、のぼりを持ちコース沿道を駆け巡り、選手と応援団が一体となり大変盛り上がった大会となりました。結果は下記のとおりです。区間賞等はホームページをご覧ください。(広報部 安藤)

男子	女子
1位 大淀 (39分11秒)	1位 大淀 (44分26秒)
2位 大塚A (40分4秒)	2位 大宮A (48分22秒)
3位 大宮A (40分8秒)	3位 江平 (48分28秒)



第2回自主研修

2月3日(土) 宮崎西地区交流センター

今年度2回目の自主研修は、「ニュースポーツを学ぼう」をテーマに、53人の推進委員が参加し、ルールを確認しながら全員で楽しく取り組みました。

室内用グラウンドゴルフは、初体験の方が多く、屋外で行うのとは違って思うようにボールが転がらず、何度も挑戦する人もいました。ペタンクやカロリングも、全く初めてという人もいて、研修部や先輩方が丁寧に指導されていました。正式なルールを学ぶ一方で、会場や年齢層などによって距離や回数を変更するなど、臨機応変に対応することが大事ということ学びました。

推進委員がこのような実践的な研修を重ね、出前講座やイベントなどで地域の皆さんにニュースポーツの楽しさを伝えていけたらと思いました。(広報部 山元)



第3回地区交流ニュースポーツ大会

2月17日(土) 宮崎市総合体育館

前日までの厳しい寒さも和らぎ、最適なスポーツ日和となった。昨年より4チーム増え、18チームの参加となった。チーム一丸となり、協力し助け合いながら8種目の競技を行った。各ブースとも常に笑い声や歓声が上がり、楽しんでいる雰囲気が伝わってきた。ただ、最後に負傷者が1名出たことは残念であった。

運営面では、当初参加チームが少なく、再募集や、チーム構成員の変更等にも拘わらず、事業部員の骨折りで素晴らしい大会となった。今回の様に、参加チーム数によっては、何かと変更も考えられるので、開催時期や参加資格、チーム構成員数、応募方法等、一考する必要があるだろう。尚、班会前に事業部会が開かれるとは思いますが、班会は大会の2~3週間前に行えば変更時の対応がし易くなると思われる。(広報部 本部)

スカットボール



ラダーゲッター



ティスゲッター9



ペタンク



アジャタ



輪投げ



カロリング



第16回地区対抗グラウンドゴルフ大会

3月10日(土) 平和台公園運動広場

暖かくて、雲一つない晴天に恵まれ、初めて平和台公園運動広場で開催されました。各地区から37チームと体育会チームの38チームの参加がありました。設営は使い慣れている大宮地区の方に手伝っていただき、スムーズにできました。いつもより場所が狭いため、隣のコートにボールが入ってしまい、すぐに打てない場面もありましたが、推進委員の声掛けにより、大きなもめごともなく進んでいきました。地区を勝ち上がってきただけあって、ホールインワンが続出し、あちこちで歓声が上がっていました。個人の1位・2位と、3位・4位は同点で、ホールインワンの数も同じで、2打の数で順位が決まりました。最高齢は91歳でした。閉会式では団体、個人表彰があり、皆さん嬉しそうに賞品を受け取っていました。(広報部 児玉)

団体の部	個人の部
1位 大塚南(大塚) 284点	1位 押川 健廣(住吉) 47点
2位 東陰平(住吉) 288点	2位 弓場 清久(東大宮) 47点
3位 木花B(木花) 289点	3位 藤川 保子(住吉) 49点



地区体育会連合会研修報告

2月9日(金)～10日(土) 薩摩川内市

薩摩川内市への視察は、連合会会長7名、推進委員9名、行政1名の17名で参加。

○地区体育会(体育会)

平成16年に川内市、樋脇町、入来町、東郷町、祁答院町、里村、上甕島、下甕島、鹿島村の9市町村が合併し、薩摩川内市が誕生。概ね小学校を単位に48地区コミュニティ協議会が設置されている。

体育会長は、地区コミュニティ協議会の健康福祉部部長が務める。育英地区体育協会は、10地区自治会で構成され、予算はコミュニティ協議会からの補助金。(50万)

○スポーツ推進委員協議会

構成人員90名(うち女性27名)

旧川内市は、各地区コミュニティ協議会長から2名推薦され、旧町村は、各地区体育会長から3～6名が推薦され、市長から委嘱を受ける。

市体育協会主催事業、市主催市民運動会への協力等と、行政主導の活動。

○総合型地域スポーツクラブ

川内スポーツクラブ01

活動拠点は、総合運動公園‘サンアリーナせんだい’内に事務所を借りて、平成13年6月に設立され、現在会員数900名余り。

だが、高齢化により会員は年々減少傾向にある。

運営事業は、7割強が市の受託事業で、体育施設指定管理事業等を受けている。(広報部 安藤)



宮崎公立大学スポーツ推進委員紹介



学生推進委員は、10月1日に委嘱されるため、新一年生の紹介ができていませんでした。7名が新しく仲間に加わりました。また、今年度から学生推進委員も専門部等の割り当てをしていますので、お知らせいたします。

○理事会 加美 ひな代(2年)

○広報部 青山 海空(2年)、櫛間 紅留美(2年)、佐藤 里紗(1年)、高柳 秀太(1年)

○研修部 熊元 玲央(2年)、長友 凜花(2年)、吉田 勝貴(1年)、岩本 菜央(1年)

○事業部 今津 智美(2年)、岩切 恵(1年)

○企画部 泉 香穂(2年)、梅川 沙菜(2年)、新留 くるみ(1年)、神川 くるみ(1年)

学生(若者)の持つ新しい発想と行動力に期待しましょう!





今回は宮崎大会ということで、それぞれの役割を、宮崎県各地区の皆様と協力して行いました。大会運営要綱の時間配分のずれなどで、予定通りにはいかない場面もありましたが、周囲の協力もあり何とか乗り切れました。特別講演前には、会場は満杯になり、急遽椅子を増やす措置がとられました。特に目立ったトラブルもなく、大盛況のうちに終了しました。(広報部 長友)

福留ひとみさんと高石則子さんが功労賞を受賞されました



何もわからないまま引き受けた役でしたが、私の人生に大きく影響を与えてきたものでした。地域と関わり、先輩方に指導頂き、多くを学ばせていただきながら、楽しく活動して来られた事に感謝です。今後も推進委員として、地域住民の健康とコミュニティーづくりのために、常に資質向上に努め、頑張っていきたいと思ひます。(福留)

おめでとう
ございます!



この度、功労賞表彰を受けることができました。これもひとえに推進委員の皆様をはじめ、家族、友人のお陰だと感謝しています。思えば7年前、県の表彰を受ける1週間前に癌の告知を受けました。大病を経験した後は、1日1日を大事に過ごそうと自分に誓い、時間が許す限り色々な研修にも参加し、人との出会いと思ひ出を大事にしてきました。

私は今年70歳になります。まだ動けるかな?身体が動く間は、ボケないためにも推進委員を頑張りたいと思ひます。本当にありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。(高石)



第2回県スポーツ推進委員研修会兼初任者研修会

午前は、「スポーツに期待する認知症予防の視点」と題して、ハーモニーライフサポート代表の増田氏による研修がありました。認知症を知るところから始まり、運動による予防効果、具体的な運動のやり方、そして、もう一つの予防として“地域でつながる”ことが大事だということを知りました。 “外に出て、人と交流する”

午後からは、日向市・東臼杵郡スポーツ推進委員の指導の下、「レクリエーションダンス/レクリエーションゲーム」の実技を行いました。ゲームは、班に分かれ対抗戦で、長縄跳びと風船運びを行いました。どちらもチームワークが大事で、班で一致団結して競技に望み、大変盛り上がりました。ダンスは全員で輪になり、“カーカー”と声を出すものもあって、楽しい時間を過ごせました。(広報部 長友)



長友広報部長より



この一年、3回の広報誌及び、顔写真入り名簿を発行するため、部員一同頑張ってきました。急な原稿依頼にも拘わらず、快く応じてくださった方々に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。部会では原稿チェックはもちろん、毎回熱い議論が始まり、常に時間が足りない状態でした。しかし、この時間は、部員みんなが推進委員の今後を真剣に考えている貴重な時間だったと思ひます。今後もみんなの力を借りながら、実のある広報誌を作りたいと思ひます。また、今年度は毎回発行が遅れ気味でしたので、来年度はしっかり予定通り発行していきたいと思ひます。来年度は公立大の広報部員とも連携をとり、推進委員活動を盛り上げていきたいと思ひます。

広報スタッフ：部長：長友ひとみ（江平） 副部長：山元美保（檉） 安藤定美（佐土原）、本部伴典（檉）
栗原和幸（大宮）、児玉麻衣子（住吉）、石田美智代（瓜生野）、黒木里奈（青島）、永友啓之（東大宮）